

# 平成28年度 基本評価調書

施策名	集落対策の推進	所管部局	総合政策部	作成責任者	総合政策部長 窪田 毅	施策コード	02	08
		照会先	地域戦略課地域戦略G (内23-462)	関係課	地域政策課			

## Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)

### 1 目標等の設定(その1)

総合計画等の位置づけ	総計	大項目(分野)	中項目(政策の柱)	小項目(政策の方向性)	総合計画の指標	
			3人・地域	(1) 協働によるまちづくりの推進や地域コミュニティの再構築	地域で互いに支え合うまちづくりの推進	集落対策を実施している市町村
	北海道創生総合戦略	A2121, A2124, A2331, A2332		北海道強靱化計画	新・北海道ビジョン	C04403, C06201
	特定分野別計画等	北海道離島振興計画、半島振興計画、北海道山村振興基本方針、北海道過疎地域自立促進方針、北海道過疎地域自立促進計画				
現状と課題	<p>・人口減少・高齢化が進行する中、全道3,700余りの集落をはじめ市街地においても、働き手の不足、購買力の減少、地域コミュニティを支える人材不足などが生じているほか、小売店の閉鎖などにより、買い物が困難な高齢者などが増加している。</p>			施策目標	<p>・市町村やNPO、団体・企業など多様な主体と連携した一人暮らしの高齢者などを対象とする買い物支援や安否確認のモデルづくり、日常生活に必要な不可欠な生活交通の確保など、安心して暮らしていくために必要となる生活支援に関する取組を推進する。</p>	
施策の推進体制 (役割・取組等)	<p>[集落対策] [道] 集落対策の旗振り役 地域の主体的な取組を促進 北海道の集落対策のあり方の提示 具体的な取組への支援 [国] 集落対策に関する総合対応 地域の主体的な取組を支援 集落問題の基本的な考え方の提示 集落対策に関する各種制度の構築</p>			[市町村] 集落対策の主役 意識の共有～「気づき」や「学び」 自主的な取組の展開	施策の予算額	
					H27	3,046
					H28	2,741
H29						
今年度の主な取組	<p>集落対策の主体となる市町村や集落住民における取組の促進を図るとともに、集落対策の普及・定着に向け、これまでの取組事例などを積極的に発信する。 集落に住み続けるための「働く場」の確保をするために、地域の仕事の掘り起こしや情報提供、地域資源を活かしたビジネスの立ち上げ支援を行う。 集落対策を全道的な拡がりのある取組とするため、住民、市町村、NPO、団体・企業、大学など集落を支える方々が、情報交換や親交を深めることを目的とする交流大会を開催する。 集落問題の専門家による研究会を開催し、集落対策に関するこれまでの取組を振り返るとともに、今後の進め方等について意見交換をする。</p>			<p>集落問題の専門家による、困りごとを気軽に相談できるサロンを開催する。 ○地域活動の担い手となる人材の育成やサポート、自治基本条例制定に向けた意識醸成など各種の取組を展開し、地域住民や市町村の主体的な取組を支援する。 ○地域において、色々な立場の方が互いに協力し合いながら、地域の課題を解決するため、実践的なセミナーを開催する。</p>		

1 - 2 取組の結果

実績と成果等		(関連する計画等)		
		総合戦略	強靱化	ビジョン
平成25年度から2年間実施した集落総合対策モデル事業の取組を検証し、地域のフォローアップを行ったほか、検証結果をもとに集落対策のノウハウを道内に普及する取組を実施した。また地域活動の担い手となる人材を育成するためのセミナー(研修会)を実施し、24名が地域課題を解決するための手法を学んだ。これらの取組により、集落対策の必要性についての意識が醸成され、集落対策に取り組む市町村の増加に繋がった。		A2121, A2124, A2331, A2332		C04403, C06201
各地域の仕事情報に精通する人を「ローカルワークコーディネーター」として全道に配置。多様な仕事を掘り起こして、地域での「働く場」について、情報発信した。また、地域で起業するための本格的なビジネス講座を開催し、15名が全6日間でビジネスプランを完成させた。				
「ほっかいどう元気なふるさとづくり交流大会」に全道各地で集落対策に携わる方々が延べ100名参加し、2日間にわたって全国の取組事例の学習や情報交換を実施。ネットワーク構築にも寄与した。				
集落対策の専門家による「集落問題研究会」において、これまでの取組の振り返りや今後の対策の進め方等について意見交換を実施し、成果普及や次年度の取組に繋げた。				
集落対策に携わる11名の方々が「集「楽」づくりサロン」に参加。地域での取組についての悩み事を専門家に相談し、課題解決に向けたアドバイスを受けた。				
(2) その他の取組の成果等				
国等提案・要望状況	地域の活力を維持するため、集落の維持や住民生活の確保、集落対策に取り組む人材の育成・確保等について、支援策を強化するよう、国への要望を行った。(H28.8)	施策に関する道民ニーズ	全道の集落の状況及び市町村や地域の集落対策の取組状況を把握するため、「北海道集落実態調査」を実施しており、人口減少や高齢化が進む集落において、生活交通や買い物支援など、市町村が今後取り組みたいと考えている施策などを確認している。	

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

2 連携の状況

2 - 2 連携の取組状況

総合計画の 位置付け	連携内容	連携先		取組の実績と成果
		施策コード	関係部・関係課	
	地域政策の着実な推進を図るため、各部及び関係機関が連携のもと地域政策推進会議専門チーム(過疎地域・高齢化集落問題検討チーム)を開催する。	-	全庁(出納局を除く)	集落対策に資する関連施策を取りまとめて集落対策に取り組む市町村に情報提供しているほか、専門チーム会議において、各部間の情報共有や今後の取組の方向性等を検討しており、道庁全体での連携体制や取組を強化した結果、集落対策に取り組む市町村数は前年度と比較して9市町村増加している。

Plan 施策推進計画 (目標管理型行政運営システム実施要領 別紙様式1)	Do & Check 施策評価
---------------------------------------	-----------------

3 成果指標の設定

3-2 成果指標の達成度合

主	主要指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	A	評価年度	28	達成度合の分析 ほか			
集落対策を実施している市町村数(集落対策に取り組む市町村数) 〔指標の説明〕 道内において集落対策を実施している市町村数	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H37	達成度合	<b>A</b>				これまでの集落対策の取組事例やノウハウを広く普及させることや集落対策に取り組む方々のネットワークづくりに取り組むことで、集落対策の必要性に対する意識醸成が進んだものと考えられ、事業効果が現れている。			
	基準値	85	目標値	112	最終目標値	177	年度						H27	H28	進捗率
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値						102	112	177.0
	北海道総合計画 北海道創生総合戦略		増加		$\frac{(\text{実績値})-(\text{基準値})}{(\text{目標値})-(\text{基準値})} \times 100$		実績値						118	127	127.0
						達成率	194.1%	155.6%	71.8%						

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	D	評価年度	27	達成度合の分析 ほか			
住民参加と協働のまちづくりを推進する市町村数 〔指標の説明〕 道内において住民参加や協働のまちづくりを推進する条例や指針等を制定している市町村数	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H29	達成度合	<b>D</b>				これまで自治基本条例の制定に向けた意識醸成や地域活動の担い手となる人材育成に向けた取組を実施してきたところ。引き続き、これらの取組を効果的に推進していくとともに、今後は、市町村の取組状況調査等を通じ、条例や指針の策定のみならず、幅広い手法による取組の実態を把握し、指標の進捗管理に活かしていくことが必要。			
	基準値	82	目標値	167	最終目標値	179	年度						H27	H28	進捗率
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値						156	167	179
	北海道創生総合戦略		増加		$\frac{(\text{実績値})-(\text{基準値})}{(\text{目標値})-(\text{基準値})} \times 100$		実績値						87	-	87
						達成率	6.8%	-	48.6%						

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
食料品などの日々の買い物に「満足している」、「やや満足している」人の割合 〔指標の説明〕 「あなたは、食料品など日々の買い物に満足を感じていますか」という問いに対し、「満足している」「やや満足している」と回答した道民の割合	基準年度	H25	年度	H28	最終年度	H31	達成度合			本年度の「道民意識調査」が、現在取りまとめ中のため現時点では評価不可	
	基準値	68.50%	目標値	現状値以上	最終目標値	現状値以上	年度	H27	H28		進捗率
	根拠計画		増減方向		達成率の算式		目標値	現状値以上			
	北海道創生総合戦略		増加		$\frac{(\text{実績値})}{(\text{基準値})} \times 100$		実績値				
						達成率					

関	関連指標名(単位)	目標の基準		今年度の目標		最終目標		達成度合	評価年度	達成度合の分析 ほか	
〔指標の説明〕	基準年度		年度		最終年度		達成度合				
	基準値		目標値		最終目標値		年度	H27	H28		進捗率
	根拠計画		達成率の算式		達成率の算式		目標値				
							実績値				
						達成率					

本施策に成果指標を設定できない理由	判定 (直近の達成率(%))	A 100以上	B 90以上100未満	C 80以上90未満	D 80未満	-	算定不可	結果
	主要指標	1						
	関連指標				1	1		課題あり



5 一次評価結果

	評価判定	成果指標の全体分析	施策全体に係る分析(具体的成果・連携状況)	判定
主要指標	-	<p>&lt; 集落対策に取り組む市町村数 [A] &gt;                      これまでの集落対策の取組事例やノウハウを広く普及させることや集落対策に取り組む方々のネットワークづくりに取り組むことで、集落対策の必要性に対する意識醸成が進んだものと考えられ、事業効果が現れている。</p>	<p>&lt; 施策全体に対して、漏れなく有効な取組がなされているか &gt;                      集落対策の推進のため、取組事例の発信や集落対策に取り組む方々の交流の場の設定、専門家との意見交換会など、有効な取組を実施している。</p> <p>&lt; 施策を推進するに当たり、国等に要望・提案を行い、実現に向けて進捗しているか &gt;                      地域のニーズを踏まえ、国への要望を行っている。</p> <p>&lt; 道民からのニーズを的確に把握し、施策推進に役立てているか &gt;                      北海道集落实態調査を通じて地域ニーズを把握し、施策推進に役立てている。</p> <p>&lt; 施策を推進するにあたり、他の施策、部局と連携した成果を確認できるか &gt;                      関係各部や振興局と連携した集落対策の推進体制を構築しており、随時情報共有を行っているほか、集落対策に取り組む市町村への情報提供やサポート活動を行うなど、関係各部等と連携した成果を確認できる。</p>	+ 評価
関連指標	課題あり	<p>&lt; 住民参加と協働のまちづくりを推進する市町村数 [D] &gt;                      これまで自治基本条例の制定に向けた意識醸成や地域活動の担い手となる人材育成に向けた取組を実施してきたところ。引き続き、これらの取組を効果的に推進していくとともに、今後は、市町村の取組状況調査等を通じ、条例や指針の策定のみならず、幅広い手法による取組の実態を把握し、指標の進捗管理に活かしていくことが必要。</p> <p>&lt; 食料品などの日々の買い物に「満足している」「やや満足している」人の割合 [-] &gt;                      本年度の「道民意識調査」が、現在取りまとめ中のため現時点では評価不可</p>		

総合評価	課題等はあるが引き続き推進	評価の概要	指標の一部に改善を要するものがあるが、施策全体に係る分析がプラス評価であることから、評価は「課題等はあるが引き続き推進」とする。
------	---------------	-------	--

次年度に向けての課題と今後の方向性 (対応方針)				(関連する計画等)		
方針	課題	と	方向性	総合戦略	強靱化	ビジョン
	「北海道における集落対策の方向性」に基づくこれまでの取組の検証・普及に努めるとともに、対策期間終了後の集落対策のあり方について検討を進める。			A2121, A2124, A2331, A2332		C04403, C06201
	協働のまちづくりに取り組む市町村の増加や地域住民のボランティア活動への参加促進に向け、市町村や地域住民における意識高揚を図る取組を進めていく。					

施策名	集落対策の推進	施策コード	02	08
-----	---------	-------	----	----

Check 施策評価

6 二次評価結果（知事による評価）

改善意見	【施策目標の達成状況(目標達成に向けてさらなる取組が必要)】 目標達成に遅れが見られる「住民参加と協働のまちづくりを推進する市町村」の拡大に関し、市町村と連携し、引き続き住民の活動促進支援策の推進や地域活動を担う人材の育成を効果的に展開するとともに、市町村の取組の実態が成果指標に的確に反映されるよう検討すること。
------	--

平成28年度 基本評価調書

施策名	集落対策の推進	施策コード	02	08
-----	---------	-------	----	----

Check	事務事業評価	Action
-------	--------	--------

7 二次評価結果（知事による評価）

整理番号	事務事業名	一次評価(平成29年度の方向性)(再掲)						二次政策評価		主な対応		
		重点点検事項			必要な見直し	予算	サービス	方向性	方向性	二次政策評価意見	方向性	H28二次評価意見への対応
		連携事業(整理番号)	終期なし	推進事項								
02140200	特定地域政策推進費(集落総合対策事業費)					継続(現状維持)	継続(拡充)	見直し検討(指標関連)	見直し検討		縮小	



施策名	集落対策の推進	施策コード	02 08
-----	---------	-------	-------

Action 施策・事務事業評価

8 施策評価結果の反映（各部署等が実施）

（1）一次評価結果への主な対応

対応方針	主 な 対 応
	<新たな取組等> 対策期間終了後の集落対策のあり方検討のため、北海道集落問題研究会を地域で開催し、地域で集落対策に取り組んでいる市町村や集落の方々の意見を聴取する。併せて、調査項目を拡充し、北海道集落实態調査を実施する。
	<新たな取組等> 地域をつなげるネットワークを活用し、協働のまちづくりに関する取組事例を市町村間で共有しているほか、まちづくりに取り組んでいる活動現場に伺い、情報提供や相談業務、意識醸成などの取組を実施する。

（2）二次評価結果への主な対応

意見区分	主 な 対 応	意見区分	主 な 対 応
<施策目標の達成状況>	「住民自治や住民参加、協働等に関する市町村の取組状況調査」の調査項目を精査しており、これにより市町村における住民活動促進支援策の取組実態のより詳細な把握を行い、指標に的確に反映させる。併せて、市町村間での施策や取組事例に関する情報共有を進めるとともに、引き続き、活動支援策の推進や人材育成を展開していく。		

平成28年度 基本評価調書

施策名	集落対策の推進	施策コード	02	08
-----	---------	-------	----	----

Action 施策・事務事業評価

9 事務事業評価結果（方向性）への対応状況（各部局等が実施）

（1）事務事業評価で示した方向性への対応状況

区分 \ 方向性	見直し検討	拡 充	現状維持	縮 小	統 合	廃 止	終 了	合 計
評価結果	1 事業	事業	事業	事業	事業	事業	事業	1 事業
反映結果	事業	事業	事業	1 事業	事業	事業	事業	1 事業

（2）次年度新たに実施する事業

次年度新規事業(予定)
0 事業